

平成 28 年 5 月 31 日 (火)

新川流域総合治水対策協議会事務局

愛知県建設部 河川課 計画グループ

佐藤・柴田(内線 2729)

ダイヤルイン 052-954-6555

愛知県建設部 下水道課 公共下水道グループ

榎本・玉置(内線 2688・2683)

ダイヤルイン 052-954-6535

新川流域水害対策計画の進捗状況等について

新川流域では、県による河川整備、市町による下水道整備などを計画的に進めて治水安全度の向上に取り組むとともに、民間等でも開発に対する流出抑制対策を着実に実施していただき、流域が一体となって総合治水対策に取り組んでいます。

このたび、これまでの水害対策の進捗状況と、今年度の総合治水 PR 活動についてお知らせします。

記

1 新川流域水害対策計画の進捗状況等について

(1) 県・市町による整備

①河川の整備

五条川や原川などで河道拡幅等を実施し、地蔵川では排水機場等のための用地取得を実施するなど、河川の整備を着実に進めています。

②下水道の整備

名古屋市や小牧市等で整備が進められ、下水道雨水調整池の整備進捗率は約 36% (約7万 m^3) となりました。また雨水ポンプ場の整備進捗率は約 11% となりました。

③その他の整備

市町での新たな雨水貯留施設(下水道を除く)の整備により、これまでの整備進捗率は約 63% (約 16 万 m^3) となり、浸水被害軽減に寄与しています。

(2) 流出量の抑制

民間等でも 500 m^2 以上の開発等では雨水流出抑制対策を実施いただいております。これまでに約 14 万 m^3 の貯留施設、約 112 万 m^2 の透水性舗装などが設置されています。

2 総合治水 PR 活動について

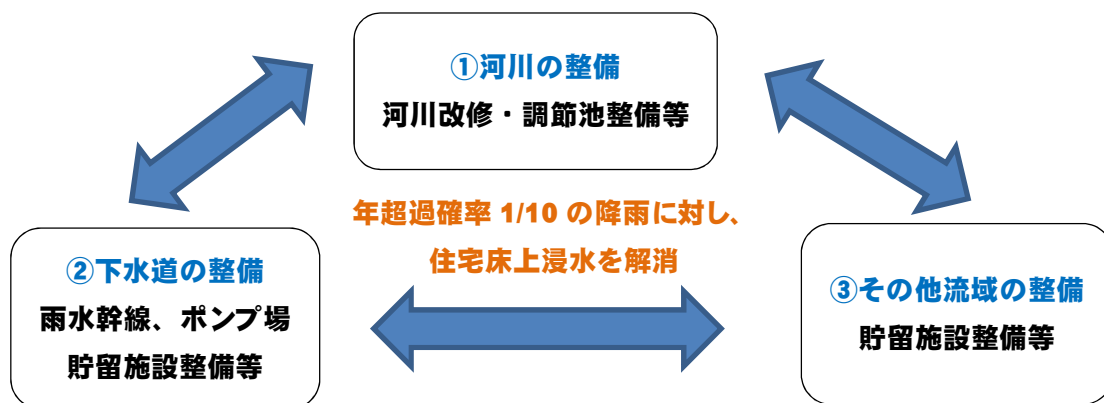
総合治水対策の取組みを、より多くの流域住民の皆さまにご理解、ご協力いただけるよう、名古屋市や清須市、あま市、大治町のショッピングセンターなどにおいてPRイベントを実施します。

新川流域総合治水対策協議会

【構成員】国土交通省、愛知県、名古屋市、一宮市、春日井市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、岩倉市、清須市、北名古屋市、あま市、豊山町、大口町、扶桑町、大治町

1 平成27年度 新川流域水害対策計画のモニタリングについて

流域水害対策計画は、河川の整備、下水道の整備、その他流域の整備が連携して、概ね30年間で、年超過確率1/10（63mm/h）の降雨に対し、著しい浸水被害（住宅床上浸水被害）を解消することを目的としています。



①河川の整備

- ・五条川や原川などにおいて、護岸整備や河道拡幅などの整備を実施しています。
- ・平成23年9月に浸水被害が発生した地蔵川では、排水機場等のための用地取得を実施しています。

⇒河川の整備を着実に進めています。

②下水道の整備

- ・名古屋市の藤前ポンプ所などで合計約2m³/sのポンプの能力を増強しました。
- ・名古屋市で約2,400m³の雨水調整池を整備しました。

⇒下水道雨水調整池は、整備の進捗率が約36%となり、浸水被害軽減に寄与しています。

③その他流域の整備

- ・扶桑町や清須市などで、合計約2,300m³の貯留施設を整備しました。

⇒流域市町が整備する貯留施設は、整備の進捗率が約63%となり、浸水被害軽減に寄与しています。



五条川：護岸工事箇所



名古屋市：藤前ポンプ所



扶桑町：長畑貯留槽

今後も継続してモニタリングを実施しながら、事業の推進に取り組んでまいります。

※詳細については参考資料をご覧ください

2 総合治水PR活動について

総合治水対策は、流域住民の皆様のご理解とご協力が重要であることから「総合治水推進週間（5月15日～21日）が平成3年度に制定されました。新川流域総合治水対策協議会ではその趣旨を受け、総合治水推進週間を始めとして、各種PR活動を実施しています。

総合治水PRイベント

流域内のショッピングセンターを中心に、パネルの展示やPRDVDの上映等により、総合治水の取り組みの紹介、県・市町が実施している治水事業の進捗や効果のPR、防災に関する情報提供などを行います。

開催場所（予定）

- ①名古屋市、清須市、あま市、大治町内のイベントやショッピングセンター等
 - ・名古屋市内
 - ・清須市内のショッピングセンター
 - ・あま市内
 - ・大治町ふれあいフェスティバル（大治町老人福祉センター：11月）



イベントのイメージ（平成27年度）

（上：テラスウォーク宮 下：リーフウォーク稲沢）

- ②流域内市町、県庁及び関係建設事務所等
5月6日から7月21日までの1週間ずつ、流域内の市町・建設事務所において、パネル等を持ち回りで展示します。（県庁地下通路は5/13～20に展示）
- ③県庁公開イベント等

また、総合治水推進週間内には関係機関の各庁舎に懸垂幕等を掲出して週間をPRしています。（県庁正面玄関には横看板を5/16～23まで掲示）



ホームページによるPR

協議会にてホームページを作成し、県や各市町、民間で行われている総合治水対策を紹介するなど、住民等に向けて情報を発信しています。

<http://www.sougo-chisui.jp/>

（注：写真はH27実施状況）

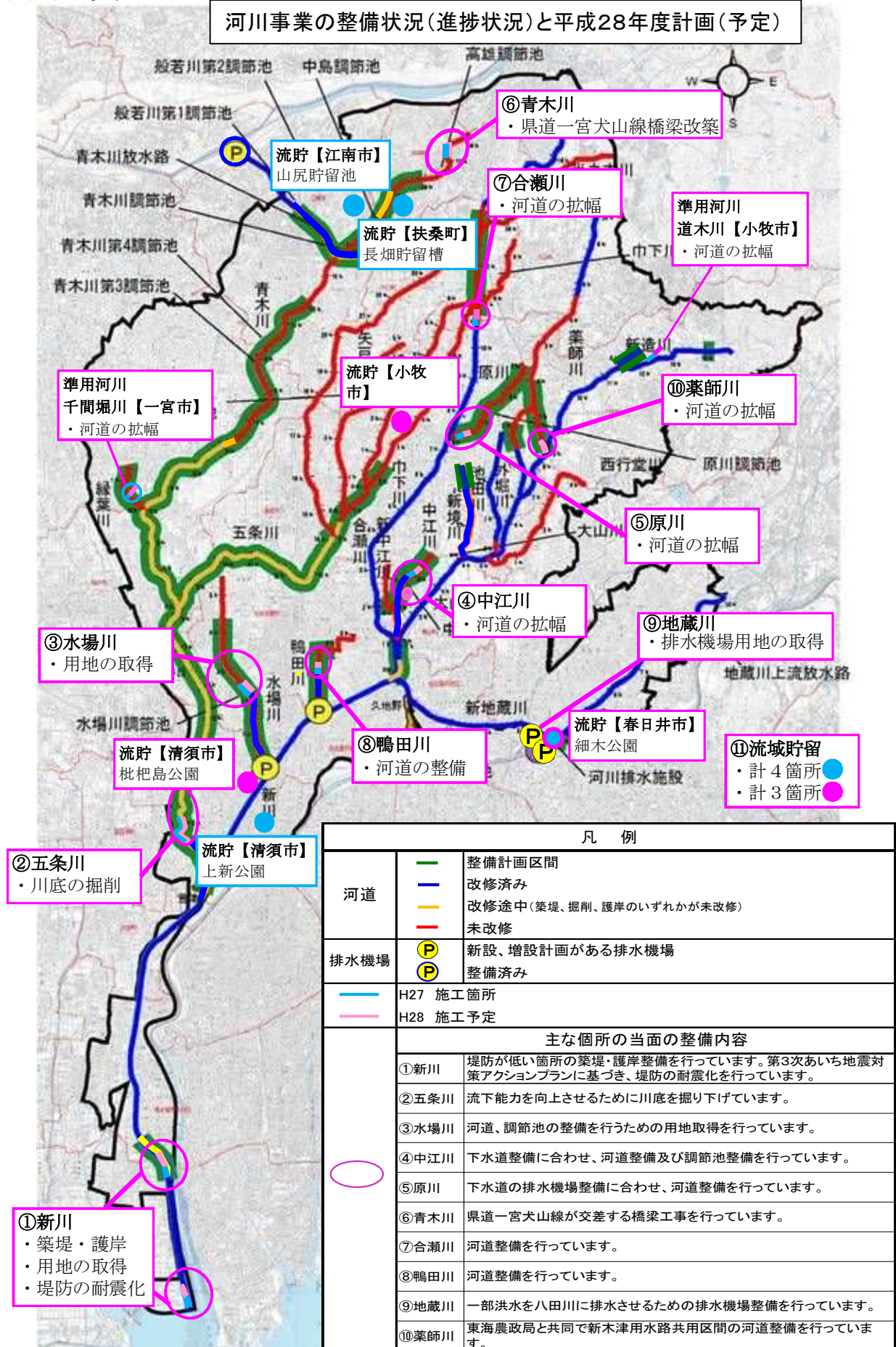
参考資料

新川流域水害対策計画 モニタリング資料

平成 28 年 5 月

1 各種施策の進捗状況

(1) 河川事業



新川流域施工状況



①-1新川：築堤・護岸工事の状況



①-2新川：堤防耐震化工事の状況



②五条川：護岸工事箇所



③水場川：今後の改修区間及び遊水地予定地



④中江川：河道拡幅工事箇所



⑤原川：河道拡幅工事の状況

新川流域施工状況



⑥青木川：県道一宮犬山線橋梁改築



⑦合瀬川：護岸工事の状況



⑧鴨田川：河道整備箇所



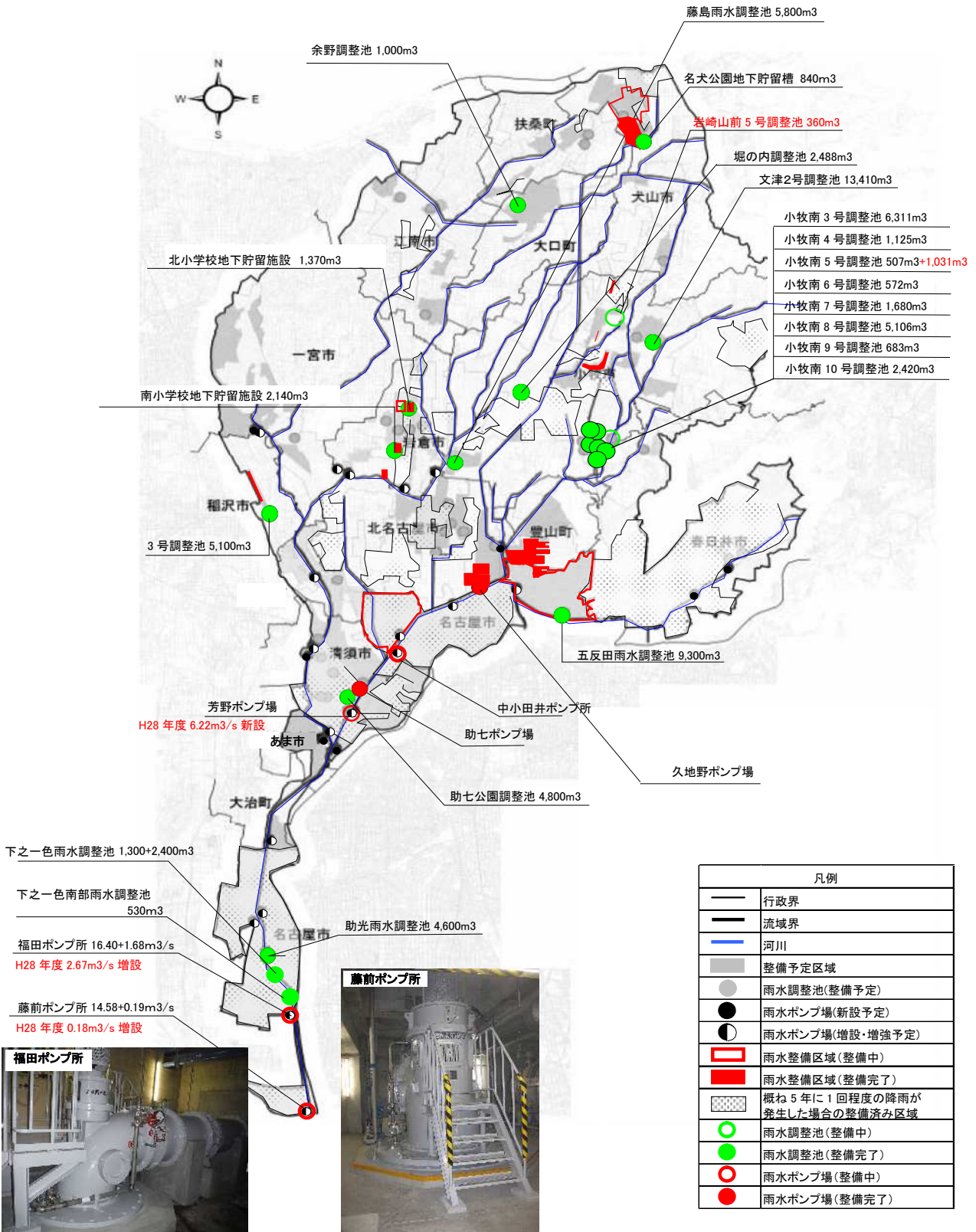
⑨地藏川：排水機場建設予定箇所



⑩薬師川：工事予定箇所

(2) 下水道事業

下水道事業の整備状況(進捗状況とH28年度計画)



凡例	
—	行政界
—	流域界
—	河川
■	整備予定区域
●	雨水調整池(整備予定)
●	雨水ポンプ場(新設予定)
●	雨水ポンプ場(増設・増強予定)
□	雨水整備区域(整備中)
■	雨水整備区域(整備完了)
■	概ね5年に1回程度の降雨が発生した場合の整備済み区域
○	雨水調整池(整備中)
●	雨水調整池(整備完了)
○	雨水ポンプ場(整備中)
●	雨水ポンプ場(整備完了)

◇特定都市下水道の整備状況※1

	雨水整備区域※2				下水道雨水調整池※3				下水道雨水ポンプ場※3			
	整備 予定面積 (ha)	H27年度 整備面積 (ha)	H27年度末 整備面積 (ha)	整備 進捗率 (%)	整備 予定容量 (千m3)	H27年度 整備容量 (千m3)	H27年度末 整備容量 (千m3)	整備 進捗率 (%)	整備予定 排水能力 (m3/s)	H27年度 整備排水能力 (m3/s)	H27年度末 整備排水能力 (m3/s)	整備 進捗率 (%)
	A1	-	B1	B1/A1	A2	-	B2	B2/A2	A3	-	B3	B3/A3
名古屋市	2149	0	325	15.1%	18	2.4	18.1	100.6%	77	1.9	1.9	2.5%
一宮市	406	0	0	0.0%	2	0	0	0.0%	10	0	0	0.0%
春日井市	57	0	0	0.0%	14	0	0	0.0%	1	0	0	0.0%
犬山市	291	0	85	29.2%	13	0	0.8	6.2%	-	-	-	-
江南市	166	0	0	0.0%	15	0	0	0.0%	-	-	-	-
小牧市	368	0	24	6.5%	55	0	40.1	72.9%	2	-	-	-
稲沢市	20	0	20	100.0%	5	0	5.1	102.0%	-	-	-	-
岩倉市	274	0	41	15.0%	17	0	3.5	20.6%	13	0	0	0.0%
清須市(旧春日町含む)	1075	0	0	0.0%	28	0	4.8	17.1%	35	0	6.4	18.3%
北名古屋市	469	0	56	11.9%	33	0	0	0.0%	10	0	7.4	74.0%
あま市(旧基目寺町)	165	0	0	0.0%	-	-	-	-	3	0	0	0.0%
豊山町	213	0	79	37.1%	-	-	-	-	-	-	-	-
大口町	213	0	0	0.0%	1	0	1	100.0%	-	-	-	-
扶桑町	118	0	0	0.0%	1	0	0	0.0%	-	-	-	-
大治町	48	0	0	0.0%	-	-	-	-	3	0	0.3	10.0%
	6032	0	630	10.4%	202	2.4	73.4	36.3%	152	1.9	16.0	10.5%

※1「雨水整備区域」、「下水道雨水調整池」、「下水道雨水ポンプ場」の各整備予定量は、流域水害対策計画に定めた年度から概ね30年間の整備予定量です。

※2雨水整備区域の「整備面積」は、下水道(公共下水道や都市下水路)や市町が管理する法定外水路及び農業用排水路などの改修や増強、雨水調整池の整備を「下水道事業」で行うことにより、都市浸水に対する安全度を向上させた区域面積を示します。従って、区域に降った雨を実際に処理する能力は、雨水調整池や雨水ポンプ場など流末の整備状況により異なります。

※3下水道雨水調整池の「整備容量」及び下水道雨水ポンプ場の「整備排水能力」は施設それ自体の整備量を表しています。従って、区域に降った雨を実際に処理する能力は、施設が受け持つ区域内の管路の整備状況により異なります。

(3) 準用河川等の整備

市町が管理する準用河川等について、本川の整備と連携して整備を進めている。



準用河川千間堀川改修(一宮市)



準用河天道木川改修(小牧市)

2. 雨水貯留浸透施設の整備状況

(1) 地方公共団体等が実施した雨水貯留浸透対策の位置及び容量等
流域市町が計画策定以降に実施した貯留施設整備の進捗状況。

	流域水害対策計画											進捗率 (容量ベース) D/A
	計画容量 (m ³) A	貯留施設実績				浸透施設実績						
		計画策定(H19) からH26年度迄 対策実施容量 B	前年度(H27) 対策実施容量 C	H19~総対策量 合計 D=B+C	透水性舗装(m ²)		透水トレンチ(m)		浸透樹(個)			
					H27年度 整備面積	H27年度末 整備面積	H27年度 整備延長	H27年度末 整備延長	H27年度 整備数	H27年度末 整備数		
合計	252,200	156,962	2,280	159,242	2,925	71,845	0	414	0	263	63.1%	
名古屋市	5,000	4,837	0	4,837	0	0	0	0	0	0	96.7%	
一宮市	71,000	54,201	185	54,386	0	13,525	0	0	0	203	76.6%	
春日井市	46,300	36,838	0	36,838	1,001	5,203	0	0	0	0	79.6%	
犬山市	0	0	0	0	0	630	0	252	0	15	-	
江南市	21,700	4,400	15	4,415	390	522	0	0	0	2	20.3%	
小牧市	19,500	10,657	0	10,657	1,378	32,636	0	115	0	21	54.7%	
稲沢市	3,000	0	0	0	0	4,485	0	0	0	0	0.0%	
岩倉市	0	0	0	0	0	1,102	0	0	0	0	-	
清須市(旧春日町含む)	20,300	15,330	500	15,830	0	4,430	0	0	0	0	78.0%	
北名古屋市	40,000	14,748	0	14,748	156	5,153	0	0	0	22	36.9%	
あま市(旧菟目寺町)	200	163	0	163	0	0	0	0	0	0	81.5%	
豊山町	2,200	2,200	0	2,200	0	0	0	0	0	0	100.0%	
大口町	5,000	1,100	0	1,100	0	1,983	0	0	0	0	22.0%	
扶桑町	18,000	12,488	1,580	14,068	0	2,176	0	47	0	0	78.2%	
大治町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	

平成27年度整備が完了した施設の例



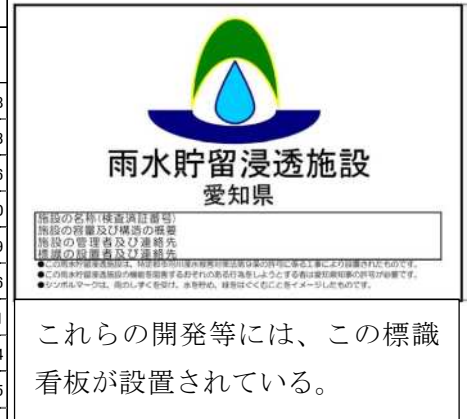
上新公園
(約 500m³ : 清須市)



長畑貯留槽
(約 1,580m³ : 扶桑町)

(2) 雨水浸透阻害行為の対策工事の中で設置された雨水貯留浸透施設の位置及び容量等
 特定都市河川浸水被害対策法第9条、第14条により、流域内で行う500m²以上の
 開発等（雨水浸透阻害行為＝雨水がしみこみにくくなる行為）には、許可等が必要。
 許可等の対象となり、雨水流出抑制対策（貯留施設、透水性舗装、浸透マス等）が行
 われた開発等は下表の通り。

	平成27年度					平成18年1月1日～平成28年3月31日までの累計				
	許可件数 (9条・14条)	対策施設				許可件数 (9条・14条)	対策施設			
	件数	貯留 (m ³)	透水性 舗装 (m ²)	浸透 トレンチ (m)	浸透枿 (個)	件数	貯留 (m ³)	透水性 舗装 (m ²)	浸透 トレンチ (m)	浸透枿 (個)
名古屋市	23	436	2,379	35	4	238	5,766	47,896	3,528	478
一宮市	28	952	10,816	56	7	236	7,647	130,225	2,372	253
春日井市	13	1,112	7,494	470	49	104	17,342	91,762	2,239	206
犬山市	23	791	14,460	132	25	150	6,245	84,096	1,355	230
江南市	16	540	6,222	227	0	174	4,006	88,801	1,987	429
小牧市	40	4,578	14,720	193	11	462	50,140	214,149	2,831	376
稲沢市	6	162	4,447	0	0	43	937	33,045	61	101
岩倉市	17	439	7,416	108	3	147	8,066	56,009	1,099	234
清須市	13	579	2,817	0	0	138	8,120	44,224	870	125
北名古屋市	43	2,020	16,548	89	4	354	15,550	124,102	2,532	591
豊山町	9	371	1,272	42	0	121	3,462	51,050	1,147	169
大口町	13	761	14,061	55	18	144	11,144	102,649	1,235	226
扶桑町	12	631	3,115	44	0	115	3,058	45,593	1,480	128
あま市	4	33	503	0	0	26	495	5,099	150	46
大治町	4	9	345	0	0	10	187	1,009	150	0
合計	264	13,414	106,615	1,450	121	2,462	142,166	1,119,710	23,036	3,592



◆雨水浸透阻害行為面積別件数及び面積(9条・14条)

雨水浸透阻害行為面積	H17年度		H18年度		H19年度		H20年度		H21年度		H22年度	
	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)
500m ² ～1,000m ² 未満	29	21,861	152	113,076	177	135,101	185	138,696	108	81,959	116	86,956
1,000m ² 以上	20	64,603	135	340,467	145	490,919	121	335,834	57	211,930	69	151,408
合計	49	86,464	287	453,543	322	626,020	306	474,530	165	293,889	185	238,364
雨水浸透阻害行為面積	H23年度		H24年度		H25年度		H26年度		H27年度		合計	
	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)
500m ² ～1,000m ² 未満	133	82,850	117	88,886	133	98,973	163	123,283	157	114,426	1,470	1,086,068
1,000m ² 以上	66	165,493	70	238,277	89	211,449	113	298,204	107	263,978	992	2,772,561
合計	199	248,343	187	327,163	222	310,422	276	421,487	264	378,404	2,462	3,858,629

◆許可件数内訳(9条・14条及び16条(変更))

9条	14条	小計	16条
2,402	60	2,462	682

※許可件数、対策施設及び阻害行為面積については、平成28年3月31日現在における集計値を示しており、法第16条、第18条に基づく変更ならびに廃止があった場合は、変更後の値としております。

※統計調査結果(H28.2発表)によると、平成26年度には、流域でおよそ0.58km²の市街化が進行したと推定される(計画の想定は1年あたり0.75km²)。

(3) 開発に伴い地方公共団体の条例・要綱に基づく指導等により設置された雨水貯留浸透施設の位置及び容量等

	前年度(平成27年度)実績			
	貯留施設 (m ³)	浸透施設		
		透水性舗装 (m ²)	透水トレンチ (m)	浸透枡 (個)
合計	4,065	35,270	866	161
名古屋市	0	535	0	0
一宮市	0	0	0	0
春日井市	3,780	30,289	369	91
犬山市	0	0	0	0
江南市	58	1,301	179	65
小牧市	0	0	0	0
稲沢市	0	0	0	0
岩倉市	0	0	0	0
清須市(春日町含む)	0	618	0	0
北名古屋市	227	690	0	0
あま市(旧甚目寺町)	0	0	0	0
豊山町	0	0	0	0
大口町	0	0	0	0
扶桑町	0	1,837	318	5
大治町	0	0	0	0

(4) 保全調整池の保全等について

●保全調整池の指定

流域内に設置されている既存の防災調整池（100m³以上）を「保全調整池」として指定し、その機能の保全に取り組んでいる。新川流域における保全調整池の合計は275件47万m³。

保全調整池指定

		H19.3.9指定告示		H25.4.5指定告示		H26.3.14指定告示		H27.4.10指定告示		合計	
		件数	容量	件数	容量	件数	容量	件数	容量	件数	容量
名古屋市告示	名古屋市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一宮市告示	一宮市	-	-	5	21,430	10	10,490	-	-	15	31,920
春日井市告示	春日井市	22	5,264	7	15,023	30	52,884	3	18,832	62	92,003
愛知県告示	犬山市	12	6,518	10	48,548	6	2,798	-	-	28	57,864
	江南市	2	1,968	13	40,470	1	514	-	-	16	42,952
	小牧市	20	7,545	11	30,461	19	48,954	2	3,923	52	90,883
	稲沢市	-	-	2	1,778	-	-	-	-	2	1,778
	岩倉市	-	-	-	-	4	2,434	-	-	4	2,434
	清須市	-	-	3	2,533	10	29,682	1	709	14	32,924
	北名古屋市	5	1,303	6	16,945	4	12,350	1	215	16	30,813
	あま市	-	-	3	1,683	-	-	-	-	3	1,683
	豊山町	-	-	7	9,328	2	6,568	-	-	9	15,896
	大口町	5	1,962	7	40,499	-	-	-	-	12	42,461
	扶桑町	11	7,577	3	9,010	27	8,126	-	-	41	24,713
大治町	-	-	1	1,200	-	-	-	-	1	1,200	
合計		77	32,137	78	238,908	113	174,800	7	23,679	275	469,524

上表の内、86基、約4.0万m³は民間施設である。



保全調整池指定施設の標識

3. 排水調整の実施状況

新川流域においては、平成12年9月の東海豪雨災害を契機に、現在の河川の整備水準を上回る洪水に見舞われ、河川からの越水及び破堤などによる氾濫のおそれがあるとき、外水氾濫による沿川の甚大な浸水被害の発生を回避し、人的被害の防止並びに財産及び経済的被害を軽減することを目的として、平成13年6月に新川流域総合治水対策協議会において「新川流域排水調整要綱」を制定し、運用している。

<平成27年度の運用状況>

平成27年度においては、排水調整の「停止水位」及び「準備水位」への到達はなかったことから、排水調整は実施していない。

4. 浸水被害拡大防止対策の状況

(1) 防災情報の作成状況

- ・都市洪水想定区域図の指定状況

河川の氾濫により浸水が想定される区域、水深を指定している。

対象河川	降雨規模(年超過確率)	公表日	閲覧方法
新川	24時間376mm(1/100)	H20.6	県河川課HP (http://www.pref.aichi.jp/kasen/)
五条川下流	24時間283mm(1/50)	H20.6	
五条川上流	24時間277mm(1/30)	H21.6	新川流域総合治水対策協議会HP (http://www.sougo-chisui.jp/)
青木川	24時間277mm(1/30)	H21.6	
大山川	24時間277mm(1/30)	H21.6	県河川課、関係建設事務所での縦覧
新地蔵川	24時間205mm(1/10)	H20.6	

※新地蔵川を除き、水防法による浸水想定区域図を都市洪水想定区域図としている。

※合瀬川も特定都市河川に指定されているが、現況でも計画規模の降雨では河川の氾濫が発生しないことから、区域の指定はしていない。

- ・都市浸水想定区域図の指定状況

内水氾濫により浸水が想定される区域、水深を指定している。

対象市町	降雨規模(年超過確率)	公表日	閲覧方法
名古屋市、春日井市、岩倉市、清須市	1時間63mm(1/10)	H20.6	新川流域総合治水対策協議会HP (http://www.sougo-chisui.jp/)
清須市(旧春日町)	1時間57mm(1/7)	H20.6	
一宮市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、岩倉市、北名古屋市、あま市、豊山町、大口町、扶桑町	1時間52mm(1/5)	H20.6	各市役所、役場HP 各市役所、役場での縦覧

- ・洪水ハザードマップ作成状況

市町名	公表年月(最新)	市町名	公表年月(最新)
名古屋市	H27.4	清須市	H24.4
一宮市	H19.7	北名古屋市	H27.3
春日井市	H22.5	あま市	H24.3
犬山市	H20.2	豊山町	H15.8
江南市	H21.8	大口町	H26.3
小牧市	H28.3	扶桑町	H23.3
稲沢市	H21.4	大治町	H22.4
岩倉市	H23.4		

※犬山市は防災マップ

※各市役所、役場のホームページに掲載されている。

※国土交通省ハザードマップポータルサイトからもリンクされている。

<http://disaportal.gsi.go.jp/>

(2) 洪水予報河川、水位周知河川の状況

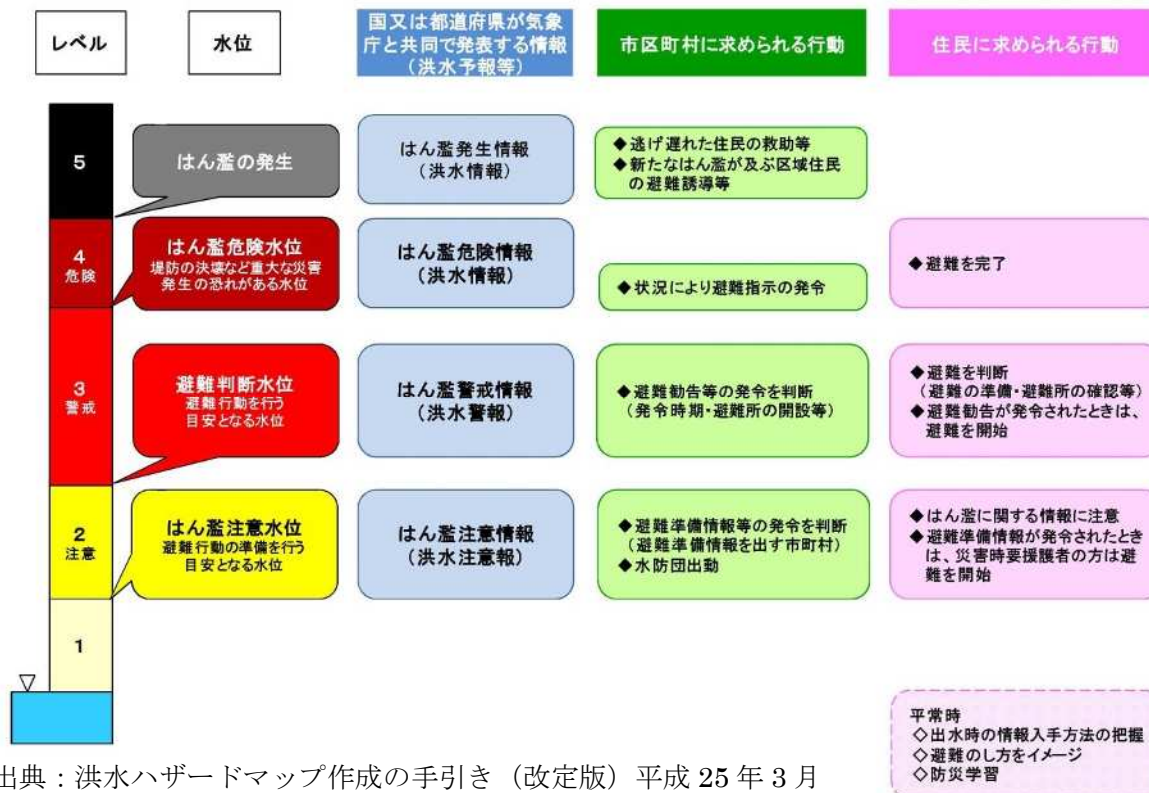
- ・洪水予報河川：対象河川において、県と気象庁が共同で情報を発表している。

平成27年度の洪水予報の発表はなし。

- ・水位周知河川：対象河川において、県が氾濫危険水位到達情報及び避難判断水位到達情報を発表している。

河川名	基準地点	区 間	指定日	発表状況(平成27年度)	
				氾濫危険水位到達情報	避難判断水位到達情報
五条川 (上流)	曾野	青木川 ～巾下川	H21.6.1	H27.8.29 5:26	H27.8.17 5:35 H27.8.29 4:39
青木川	赤池	五条川 ～般若川	H21.6.1	-	H27.6.21 11:40 H27.8.17 5:50 H27.8.29 4:46

上記の情報は、関係する市町が避難勧告、避難指示等を発令する判断の参考となる。
対応関係のイメージは下図のとおり。



出典：洪水ハザードマップ作成の手引き（改定版）平成25年3月

国土交通省水管理・国土保全局 河川環境水防企画室

(3) その他のソフト対策

愛知県では、水害に備える取り組みを支援している（みずから守るプログラム）。

関係市町での実施状況は下表の通り。

支援事業名	平成27年度実施箇所	平成23年度～ 平成26年度実施箇所
手づくりハザードマップ作成	名古屋市1件	名古屋市9件 小牧市2件 清須市4件 北名古屋市6件 大治町2件
大雨行動訓練	名古屋市1件	名古屋市3件 小牧市2件 清須市4件 北名古屋市5件 大治町1件

※詳しくは愛知県河川課のホームページを参照